

バグダッド中心部制圧



7日、バグダッドの大統領宮殿に向ってチグリス川岸を進む米軍戦闘車両 (AP = 共同))

フセイン政権崩壊へ 米英軍が指導部の行方追及

【バグダッド7日共同】AP通信によると、米英軍は七日午前(日本時間同日午後)、イラクの首都バグダッドの大統領宮殿など中枢部を制圧した。サダム・フセイン体制は崩壊の危機に直面した。米英軍はイラク情報省、アルラシド・ホテルなどを占拠した。

これにより、三月二十日の開戦から十九日目となった「イラクの自由」作戦は米英軍が勝利を確実にし

た。米英軍部隊は今後、市内で散発的な抵抗を続けるイラク軍部隊の掃討に全力を挙げる。

ブッシュ米政権は戦後復興への取り組みを加速し、フセイン大統領や側近ら指導部の行方を追及する。

米軍戦車や装甲車などが七日午前からバグダッド市街地中心部への攻撃を開始。米軍筋によると、首都郊外の国際空港約三キロにある大統領宮殿も砲撃した。首都中心部の大統領宮殿にも砲弾が着弾。米CNNテレビは、七日午前、中心部上空を激しく飛び交う米攻撃機の映像を放映した。米軍が市内に出入りを図るイラク軍の動きを止め攻撃できる態勢を整えた。